

平成27年度予算
概算要求の概要

警 察 庁

平成27年度予算概算要求の概要（目次）

平成27年度予算概算要求の概要（総表）	1
第1 サイバー空間の脅威への対処	4
第2 客観証拠重視の捜査のための基盤整備	5
第3 組織犯罪対策の推進	6
第4 テロ対策と大規模災害対策の推進	7
第5 生活の安全を脅かす犯罪対策の推進	8
第6 安全かつ快適な交通の確保	9
第7 警察基盤の充実強化	10
第8 東日本大震災からの復旧・復興の支援	11
組織・機構関係	
平成27年度機構要求	12
定員関係	
平成27年度地方警察官の増員要求について	13
平成27年度警察庁職員の増員要求について	14

平成27年度警察庁予算概算要求の概要

	26年度予算額	27年度要求・要望額	増減額
一般会計	321,298百万円	340,653百万円	19,355百万円
うち 優先課題推進枠	-	25,861百万円	-
うち 交付税特会繰入れ	69,839百万円	68,311百万円	1,528百万円
東日本大震災復興特別会計	1,150百万円	2,165百万円	1,015百万円
合計	322,448百万円	342,818百万円	20,370百万円

(単位:百万円)

区分	26年度 予算額	27年度 要求・要望額	増減額	主な内容
第1 サイバー空間の脅威への対処	2,173	2,554 うち優先課題推進枠 (1,124)	381	対処能力の向上
				1,560 (1,510)
				教養・訓練の充実・強化
				429 (252)
				新技術に関する研究の推進
				149 (77)
				官民連携の推進
				372 (305)
				国際連携の推進
				44 (29)
第2 客観証拠重視の捜査のための基盤整備	10,350	12,588 うち優先課題推進枠 (1,666)	2,238	DNA型鑑定の推進
				4,228 (3,454)
				警察における適正な死体取扱業務の推進
				2,737 (2,488)
				第一線警察における科学捜査力の強化
				988 (-)
				捜査手法、取調べの高度化の推進
				357 (49)
				科学警察研究所における研究・鑑定基盤の整備
				1,096 (1,096)

(単位:百万円)

区 分	26年度 予算額	27年度 要求・要望額	増 減額	主 な 内 容
第3 組織犯罪対策の推進	4,447	4,500 うち優先課題推進枠 (521)	53	総合的な暴力団対策の推進 217 (197) 危険ドラッグを含む総合的な薬物事犯 対策の推進 882 (472) 来日外国人犯罪対策の推進 1,603 (1,628) 犯罪収益移転防止対策の推進 59 (97)
第4 テロ対策と大規模 災害対策の推進	6,333	10,446 うち優先課題推進枠 (3,284)	4,113	テロ対策の推進 5,465 (3,854) 大規模災害対策の推進 3,804 (1,343)
第5 生活の安全を脅か す犯罪対策の推進	3,936	3,706	230	ストーカー・DV事案への対応 364 (219) 特殊詐欺対策の推進 120 (33) 児童ポルノ対策と非行少年対策 の推進 322 (351) 犯罪被害者への支援 2,313 (2,599)
第6 安全かつ快適な交 通の確保	20,900	21,540 うち優先課題推進枠 (500)	640	安全・円滑な交通環境の整備 19,646 (19,150) 交通指導取締り・事故事件捜査力 の充実 1,737 (1,591) 交通安全施策の高度化の推進 129 (120)

(単位:百万円)

区 分	26年度 予算額	27年度 要求・要望額	増 減額	主 な 内 容
第7 警察基盤の充実強化	31,945	44,078	12,133	
1 人的基盤の充実強化	289	599	310	地方警察官の増員 増員数 1,020人 国家公務員の増員 増員数 150人
2 装備資機材・警察施設の整備充実	31,656	43,479	11,823	現場執行力の強化 16,542 (10,136) 警察情報通信基盤の整備充実 6,359 (5,720) 警察活動の拠点施設の整備 18,750 (13,976)
第8 東日本大震災からの復旧・復興の支援	1,150	2,165	1,015	災害警備活動の実施 938 (1,005) 災害復旧事業の実施 773 (75) 被災地の安全確保に向けた 取組の推進 454 (70)
第9 その他	241,214	241,241	27	人件費(国費) 90,129 (89,617) 活動経費 11,233 (10,992) 警察電話専用料 4,211 (4,255) 教養経費 5,139 (5,213) 補助金(活動経費、車両等維持費等) 25,917 (25,934) 交付税特会繰入れ 68,311 (69,839)
合 計	322,448	342,818	20,370	

〔単位：百万円〕

第1 サイバー空間の脅威への対処 2,554 (2,173)
(うち要望 1,124)

サイバー空間では次々と新たなサービスや技術が現れているが、これらを標的とし、あるいは悪用したサイバー犯罪・サイバー攻撃においても、インターネットバンキングに係る不正送金事犯のような新たな手口が日々現れ、国民生活を脅かしている。

こうしたサイバー空間の脅威に的確に対処するべく、警察における総合的な対処能力の強化を図りつつ、より効果的な取組のため、官民の連携をさらに推進する。

- ・ **対処能力の向上** 1,560 (1,510)
高度化・複雑化するサイバー犯罪・サイバー攻撃に的確に対応するため、捜査・分析用資機材、技術的な支援に係る情報技術解析用資機材の整備等を実施
- ・ **教養・訓練の充実・強化** 429 (252)
捜査員・解析担当職員の捜査力・解析力の向上を図るため、各種教養・訓練等を実施
- ・ **新技術に関する研究の推進** 149 (77)
高度化・複雑化するサイバー犯罪・サイバー攻撃に的確に対応するため、犯罪予防・捜査等を効果的・効率的に推進するための新たな手法等の研究を推進
- ・ **官民連携の推進** 372 (305)
日本版NCF TAへの参画を推進するなど、民間事業者等の知見を活用するため、情報共有の推進等を実施
- ・ **国際連携の推進** 44 (29)
国境を越えて行われるサイバー犯罪・サイバー攻撃に効果的に対処するため、外国捜査機関等との情報共有を推進するとともに、海外へ連絡担当官を派遣

〔単位：百万円〕

第2 客観証拠重視の捜査のための基盤整備

12,588 (10,350)

(うち要望 1,666)

犯罪の高度化・複雑化、裁判員制度の導入等により犯罪の立証における客観証拠の重要性が高まる中、DNA型鑑定の一層の強化及び第一線警察における科学捜査力の充実を図る。また、警察における適正な死体取扱業務を推進するとともに、捜査手法、取調べの高度化を図る。

- ・ DNA型鑑定の推進 4,228 (3,454)
極めて高い精度で個人識別を行うことを可能とするDNA型鑑定の推進
- ・ 警察における適正な死体取扱業務の推進 2,737 (2,488)
警察における適正な死体取扱業務を推進するため、検視、司法解剖等を実施
- ・ 第一線警察における科学捜査力の強化 988 (-)
科学捜査力の一層の高度化を図るため、鑑識・鑑定資機材を整備
- ・ 捜査手法、取調べの高度化の推進 357 (49)
法制審議会の「新時代の刑事司法制度特別部会」において示された今後の方向性を踏まえ、取調べの録音録画装置等を整備するほか、捜査指揮能力の向上に資するための教養等を実施
- ・ 科学警察研究所における研究・鑑定基盤の整備 1,096 (1,096)
犯罪の捜査及び防止に関する科学技術の研究及び開発や事件・事故に関する鑑定に必要とされる基盤を整備

〔単位：百万円〕

第3 組織犯罪対策の推進 4,500 (4,447)
(うち要望 521)

近年、暴力団の意に沿わない事業者に対する襲撃事件や暴力団同士の対立抗争が発生しているほか、危険ドラッグの流通、覚醒剤密輸押収量の増加、犯罪のグローバル化や犯罪インフラの利用が進んでいる。こうした厳しい組織犯罪情勢を踏まえ、暴力団を始めとする犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策を推進する。

- ・ **総合的な暴力団対策の推進** 217 (197)
総合的な暴力団対策を強化するため、暴力団犯罪における客観的証拠収集力や保護対策の強化に必要な資機材の整備等を実施
- ・ **危険ドラッグを含む総合的な薬物事犯対策の推進** 882 (472)
深刻な社会問題となっている危険ドラッグや規制薬物の所持・使用事犯に係る捜査を的確に行うための資機材の整備及び広報啓発等を実施
- ・ **来日外国人犯罪対策の推進** 1,603 (1,628)
犯罪のグローバル化に対応するため、ICPOを通じた国際協力、PCSC協定の運用開始に向けた調査等を実施
- ・ **犯罪収益移転防止対策の推進** 59 (97)
犯罪収益移転防止対策を効果的に推進するため、諸外国のマネー・ロンダリング対策に関する調査・研究等を実施

〔単位：百万円〕

第4 テロ対策と大規模災害対策の推進 10,446 (6,333)
(うち要望 3,284)

世界各地でテロ事件が相次いで発生するなど、イスラム過激派によるテロの脅威は依然として高い状況にあり、また、我が国を取り巻く東アジア情勢は予断を許さない情勢が続いている。このような中、我が国においては平成28年にサミットの開催が予定されており、開催国として治安責任を果たさなければならないことや、武力攻撃に至らない侵害への対応能力向上が求められていることを踏まえ、テロの未然防止等に向けた取組を推進する。

また、今後、南海トラフ巨大地震、首都直下地震等の大規模災害の発生が懸念されていることから、災害警備用資機材の整備充実等により、対処能力の向上を図る。

- ・ **テロ対策の推進** 5,465 (3,854)
テロの発生時における対処に必要な資機材等を整備するほか、主要国首脳会議等の大規模警備に向けた対策を推進
- ・ **大規模災害対策の推進** 3,804 (1,343)
大規模災害に係る危機管理体制の強化に向け、災害訓練施設、災害警備用資機材・情報通信基盤を整備するとともに、災害警備活動等の拠点となる警察本部、警察署の耐震改修を推進

〔単位：百万円〕

第5 生活の安全を脅かす犯罪対策の推進 3,706 (3,936)

刑法犯認知件数は減少しているものの、ストーカー・DV、特殊詐欺や児童ポルノを始めとした女性、高齢者や子供がその被害に遭う犯罪や、国民に大きな不安を与える凶悪事件が発生するなど、国民の治安に対する不安は解消したとは言えないことから、安全で安心な国民生活を確保するための施策を推進する。

- ・ **ストーカー・DV事案への対応** 364 (219)
被害者等の安全の確保を最優先とした迅速かつ的確な事案対応の徹底と早期検挙に必要な資機材等の整備を実施
- ・ **特殊詐欺対策の推進** 120 (33)
振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の主な被害者層である高齢者に対し、直接的な防犯指導・注意喚起等を推進するとともに、特殊詐欺の犯行グループ壊滅を推進するため、捜査情報の集約・分析等を実施
- ・ **児童ポルノ対策と非行少年対策の推進** 322 (351)
インターネットに起因する児童買春事犯や児童ポルノ事犯等の有害環境の浄化や少年の非行防止に向け、関係機関・地域住民等との連携による諸対策を実施
- ・ **犯罪被害者への支援** 2,313 (2,599)
「第2次犯罪被害者等基本計画」を踏まえた、犯罪被害者等給付金の支給、民間被害者支援団体に対する業務の委託等を実施

〔単位：百万円〕

第6 安全かつ快適な交通の確保 21,540 (20,900)
(うち要望 500)

飲酒運転、無免許運転等により多くの尊い命が犠牲となるなど、交通事故情勢は依然として厳しい状況にあり、また、交通渋滞が国民に多大な経済損失を与えるとともに、交通公害や地球温暖化の主な要因の一つとなっていることから、交通の安全を確保するための諸施策を推進するほか、快適な交通を確保するため、円滑な交通環境の整備等の対策を推進する。

- ・ 安全・円滑な交通環境の整備 19,646 (19,150)
交通事故の抑止及び道路交通の円滑化に必要な交通安全施設等を整備
- ・ 交通指導取締り・事故事件捜査力の充実 1,737 (1,591)
交通事故抑止に向け、交通指導取締りや交通事故事件捜査を推進するための資機材を整備
- ・ 交通安全施策の高度化の推進 129 (120)
各種交通安全施策の手法や内容の高度化を図るための調査研究等を実施

〔単位：百万円〕

第7 警察基盤の充実強化 44,078 (31,945)
(うち要望 18,766)

依然として厳しい治安情勢に的確に対処するため、人的基盤の強化を図るとともに、装備資機材・警察施設の整備、警察活動基盤を充実強化するための施策等を推進する。

- 1 人的基盤の充実強化 599 (289)
- ・ 地方警察官の増員 増員数 1,020人
 - ・ 国家公務員の増員 増員数 150人
- 2 装備資機材・警察施設の整備充実 43,479 (31,656)
- ・ 現場執行力の強化 16,542 (10,136)
警察活動を迅速かつ的確に行うため、警察用車両・航空機・船舶及び装備資機材を整備
 - ・ 警察情報通信基盤の整備充実 6,359 (5,720)
110番通報に迅速かつ的確に対応するため、通信指令システムや新設警察署等の通信機器等を整備
 - ・ 警察活動の拠点施設の整備 18,750 (13,976)
警察活動の拠点となる警察本部、警察署等を整備するとともに、女性用施設の整備・充実を含め、機動隊庁舎、警察学校等の建設・修繕を実施

〔単位：百万円〕

第8 東日本大震災からの復旧・復興の支援 2,165(1,150)

未曾有の被害をもたらした東日本大震災に対し、原子力災害への対応等の災害警備活動を継続するなど、被災地の安全を確保するための支援を実施する。

- ・ **災害警備活動の実施** 938 (1,005)
福島第一原子力発電所周辺地域において、パトロールその他の災害警備活動を実施
- ・ **災害復旧事業の実施** 773 (75)
被災した警察施設、交通安全施設及び警察情報通信施設の復旧を実施
- ・ **被災地の安全確保に向けた取組の推進** 454 (70)
被災地の警察施設の耐震改修、警察署の移転に伴う建替及び交通安全施設等整備事業の実施

平成 2 7 年度機構要求

1 政令事項

時限撤廃 [1 項目]

- ・ 長官官房参事官 (企画担当)

2 府令事項

新設 [6 項目]

- ・ 生活安全企画課 ストーカー事案対策室
- ・ 保安課 風俗環境対策室
- ・ 刑事企画課 刑事法制室
- ・ 交通規制課 大規模交通規制対策官
- ・ 警備課 2020年札幌・札幌・札幌東京大会
警備対策室
- ・ 情報管理課 情報セキュリティ対策推進調整官

名称及び所掌事務変更 [1 項目]

- ・ 皇宮警察本部 監察課 (企画監察課の名称及び所掌事務変更)

3 国家公安委員会規則事項

新設 [1 項目]

- ・ 警察大学校 解析研究室

平成27年度地方警察官の増員要求について

1 増員構想

最近の治安情勢は、刑法犯認知件数が減少するなど改善傾向にあるものの、ストーカー・DV事案や特殊詐欺を始めとする女性や高齢者が被害に遭う犯罪が多発するなど、依然として厳しい情勢にある。

また、我が国を取り巻く国際情勢の変化への的確な対応を図るとともに、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の成功に向けて、警察の事態対処能力を強化することが必要となっている。

これらの情勢を踏まえ、徹底した合理化・再配置の取組を行ってもなお、既存の人員で対処し難い緊急の課題に的確に対処するため、今後3年間をかけて3,000人の地方警察官の増員を図る必要がある。

2 増員要求数

1,020人

3 増員要求項目

人身安全関連事案対策の強化(680人)

特殊詐欺対策の強化(225人)

我が国を取り巻く国際情勢の変化に対応するための事態対処能力の強化(115人)

平成 27 年度警察庁職員の増員要求について

1 増員構想

最近の治安情勢については、サイバー犯罪・サイバー攻撃、国際テロや組織犯罪の脅威の深刻化、2016年G8サミットや2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を控えた新たな治安上の課題に直面しているところ、国の治安機関として警察庁が緊急に対処すべき課題が増大していることを踏まえ、これらの課題に的確に対処するため、人件費の抑制に配慮の上、所要の増員を図る必要がある。

2 増員要求数

150人

3 増員要求項目

サイバー空間の脅威への対処能力の強化	34人
組織犯罪対策・テロ対策等の推進	35人
生活の安全を脅かす犯罪対策等の推進	55人
オリンピック等を見据えた諸対策の推進 (うち、時限付き要求 16人)	26人